

令和5年度 第1回学校運営協議会議事録

- 日 時 令和5年6月29日（木）18:00～19:30
- 会 場 本校会議室
- 出席者 学校運営協議会委員：川島、立石、廣橋、手塚、慶伊、林、渡部
大西、山吉、大村、春田、山本、佐野校長（欠席：池村、佐野）
本校教職員：13名 地域教育CN：1名 久遠塾スタッフ：1名

○ 会議次第および報告

1 開 会

- (1) 会長挨拶 (2) 委員任命（新規任命のみ）
- (3) 自己紹介 (4) ファシリテーター紹介

2 協 議

- (1) 令和5年度学校運営基本方針等について（校長より説明）、及び承認
- (2) 令和5年度学校いじめ防止基本方針について

3 熟 議

- (1) 進行（ファシリテーター） 北海道地学協働アドバイザー 森 敏隆 様
- (2) 内容

まずは、前年度の熟議の中で各部会から発案された令和5年度の実践について確認し、改めて今年度のメンバーで「今年度中に実現できそうな実践」について協議しました。カリキュラム部会では「本校のプロモーションビデオ作成」「環境鮮麗学の成果発表」「漁組婦人部による魚のさばき方講座」など、生徒募集にも繋がる実践、生活部会では「複数回のインターンシップ」「保育実習」「パークゴルフ」など、生徒が世代を超えた関わりやふれあいの機会を作るための実践、探究部会では「ビジネスプランの具現化」「進路につながる探究活動」など、これまでの探究活動をさらに深める実践などが案として出され、全体で共有しました。

途中、森アドバイザーからCSのサイクルについて改めてご説明があり、課題やビジョンの共有に留まらず、今年度はアクションの共有から成功体験の共有に進み、学校にとっても委員の皆さんにとっても価値のあるCSに、という一押しもあったことから、後半の熟議では実現する実践内容を絞り込みました。最終的にカリキュラム部会では「委員の方々や地元企業の方々による生徒の面接指導」「地域の方々と各教科のコラボレーション」、生活部会では「各種団体との合同パークゴルフ大会」、探究部会では「10/1の産業まつりでの高校生の出店」を今年度のアクションに、という結論で熟議を終えました。

川島会長と森アドバイザーからは「委員だけでこの実践をやるのではない。委員から知り合いに声を掛けて、協働できる仲間を増やしていきましょう。」との留意点も話されました。

4 閉 会

- (1) 会長挨拶
- (2) 事務連絡